

## 足趾骨髓炎・足趾部のCLTIの治療

2022年12月吉日  
代表理事 大浦紀彦

AAAでは、毎月第1木曜日にcase study club（症例検討会）をzoomで開催しています。2023年の初回は、1月5日木曜日19時より開始いたします。今回は「足趾骨髓炎・足趾部のCLTIの治療」について、4名の先生よりお話をいただきます。CLTIの治療でR6の症例が治療抵抗性であることは皆さんわかっていらっしゃると思います。同様に足趾の症例も苦労されていると思います。CLTIの足趾まで、EVTが不可能であること、血行再建が中足骨レベルまでしかできず、そこから遠位への血行を改善する方法がないことがその理由です。現在、レオカーナ®やHBOなどの代替療法を併用して、微小循環を改善して対応するしか方法がありません。また爪の下に角質が堆積し、それが原因で末節骨の骨髓炎を認める症例も多くあります。間違った爪甲の切り方、管理の仕方にも問題があります。今回はこれらにフォーカスして4名の先生にプレゼンテーションをお願いしました。とても面白い知見を聞くことができると、楽しみにしています。

開催日時：2023年**1**月**5**日(木) 19:00-21:00  
参加費 無料

### 1.爪甲下角質のケア

総合高津中央病院

副看護部長 藤井さつえ先生

### 2.足趾部骨髓炎に対する抗生剤の選択

杏林大学病院

感染症科 嶋崎鉄兵先生

### 3.足趾部のCLTIの治療

天陽会中央病院

循環器内科 竹井達郎先生

### 4.足趾部骨髓炎・CLTIの手術療法

南風病院

整形外科 富村奈津子先生

参加申し込みは右QRコード  
または下記URLより登録してください。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_aFHIAb3aT1iUDgq4o7XK0Q](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_aFHIAb3aT1iUDgq4o7XK0Q)



[Theater - Act against Pressure Injury](#)

